

会 議 録

会議の名称	令和5年度 第8回 栃木中央地域会議
開催日時	令和6年1月16日(火) 13時30分開会～15時00分閉会
開催場所	現地(蔵の街大通り、栃木城址)
出席者及び欠席者氏名	別記1のとおり
事務局職員職氏名	別記1のとおり
その他出席者等	なし
会議事項	別記2のとおり
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	なし
会議の経過(議事の要旨)	別記3のとおり

別記1 出席者及び事務局

○出席者

会 長	岡田 真由美	副会長	下枝 順子
委 員	小倉 治雄	委 員	林 美佐子
委 員	中村 絹江	委 員	岩出 智恵子
委 員	染谷 芳江	委 員	堀越 元樹
委 員	平本 重子	委 員	水越 房代
委 員	古澤 利夫	委 員	松本 真由美
委 員	羽石 昌弘	委 員	有馬 小枝子
委 員	大塚 啓子		

以上 15名

○欠席者

なし

○事務局

【地域振興部】

篠崎 雅一（地域政策課主幹）
永田 陽一（地域政策課主査）
上原 尚之（地域政策課主事）

○その他出席者

なし

別記2 会議事項（議題及び会議結果）

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

・ 現地確認について

① 蔵の街大通り【蔵の街大通り“花”やか事業】

② 栃木城址【栃木城址認知度向上事業】

4 その他

・ 次回の開催予定について

令和6年3月12日（火）午後6時30分～

5 閉 会

別記3 会議の経過（議事の要旨）

発言者	議題・発言内容・決定事項
	<p>※現地確認のため議事進行なし。</p> <p>【現地確認の方法について、事務局より説明】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 次の2つの事業案に関係する場所（蔵の街大通り、栃木城址）の現地確認を行う。 2. 気づいた点をメモしていただき、後日「振り返りシート」で提出してもらう。 <p>事業案① 蔵の街大通り“花”やか事業 事業案② 栃木城址認知度向上事業</p> <p>～現地確認～</p> <p>以下、振り返りシートでの意見。</p> <p>① 蔵の街大通り“花”やか事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・破損している既存のプランターをしてほしいです。 ・現在の樹木のある花壇を利用、整備してほしいです。 ・歩道と道路の境にある石（イスのようなもの）が乱雑になっているところもありました。整然と並んでいるだけでも美しいと思います。 ・花が道路わきに並べば美しく楽しい栃木市になると思いました。プランターを歩道に置くのは通行に不便になるのではないかと思います。 ・古くなったプランターが放置されているところもありました。プランターを設置するとしたら、定期的なメンテナンスも踏まえて設置してほしいです。 ・地植えで手入れのいらない草花があれば良いと思います。実際我々だけでやっっていけるのか、地域の方の協力も必要だと思います。 ・課題はあると思いますが、解決策を考えて事業を進めていけたらと思います。 ・ベンチは山車会館前広場、観光館前、観光案内所前、コエド市場前に設置すると良いと思いますが、各施設に事前に確認が必要です。 ・ミツワ通りは通学路であるため通学の妨げになると思います。巴波川沿いはどうでしょうか。 ・まずは現状を改善する必要があると思います。具体的には、室町交差点から河合町交差点の大通りです。 ・観光振興課や道路を管轄する関係部署と協議したいです。 ・きれいに保つだけなら現状の予算で整備し、さらに花やかにするなら地域予算を活用するという考え方で見極められたら良い。 ・プランター、ベンチともに自治会単位で割り振るのではなく、必要な場所に置いた方が利用度が上がると思います。 ・設置する自治会に丸投げでなく、事前事後の連携があると良いと思います。

- ・各自治会に点々と設置するよりも、どこか一箇所にまとめて整備した方が良いと思います。案内看板を設置して思いも記載してほしい。
- ・ベンチは多ければ多いほど喜ばれると思います。座って恥ずかしくない場所と置き方を検討し、無駄にならないようにしてほしい。
- ・植栽については華やかでなくても良いので良く管理してほしい。
- ・プランターを設置する十分なスペースがないと感じました。設置について自治会に同意を求めるのは大変だと思うし、管理する自治会側も大変な労力です。駅前（栃木駅から警察署跡地交差点まで）の区間を花やか事業として展開できたらと思います。事業展開にあたっては、市が中心となって協議会を設置して運営してほしいです。
- ・ベンチを設置する十分なスペースがないと思います。警察署跡地土地利用検討会議からは「広場や駐車場の要望」が出ているので、その点も踏まえて検討していくべきだと思います。
- ・既存のプランターが傷んでいるのを見て、維持管理の面から新たに設置することに疑問を感じました。山車会館前広場等、管理できる場所に設置してはどうか。
- ・実際に現地を見て、プランターを設置するのは難しいと思いました。現在破損している石のプランターや車止めの石の撤去、植栽の整備が先かと思います。
- ・のぼり旗を立てるためのブロックが使われていないようなので、利用できる場所への移動や適切な管理など、見直した方が良いと思います。
- ・駅前を花やかにしてほしいです。プランターの設置より、植栽場所の利用、整備をした方が良いと思います。各自治会で均等に行うのではなく、人が集まる場所を特に花やかにしてほしいです。
- ・蔵なびの前にあった屋根付きの大きなプランターは、季節ごとに入れ替えられるのでとても良いと思います。
- ・設置場所は、栃木駅北口のロータリー西側、警察署跡地付近、山車会館前、観光案内所付近、市役所前などが良いと思います。
- ・ベンチはバス停前に屋根付きで設置してほしいです。山車会館前広場にももう少しベンチを設置しても良いと思います。
- ・警察署跡地にも観光客が休憩できるスペースがあると良いと思います。
- ・壊れている既存のプランターは早急に撤去した方が良いと思います。県で撤去できない場合は市で撤去することも検討してほしいです。
- ・食べ歩きしやすい環境をつくるため、ベンチは飲食店の前に設置してはどうか。特に市で関係している物件（くりとくら、パーラートチギ等）は設置できる可能性が高いと思います。そのうえで個人所有の物件にも声をかけてはどうか。
- ・樹脂製のプランターは劣化が激しく維持管理が難しいと思います。街路樹の管理を県から市に移し、市が定期的に手入れをしてほしいです。
- ・既存の植え込みに球根を植え、駅前付近の現状管理が行き届いていない場所には、巴波川にあるような切り絵の灯籠や栃木の名所を巡る看板を設置して、足元に球根の花や宿根草を植えれば管理しやすいと思います。

- ・新たにプランターを設置する場合は、設置後の管理者を明確にし、設置期間を限定して期間終了後の撤去方法（実施者、費用負担者）を決めておくが良いと思います。好評であれば継続もしくは追従する町内ができるでしょうし、不評であれば当初の期間で撤去されることとなります。
- ・大通りへのベンチ設置は、安全面の懸念や歩行者の妨げになりそうなので良いとは思いませんが、町内会や店舗が希望するのであれば、プランター同様条件や責任を明確にしたうえで期間限定で試してみても良いと思います。
- ・まず蔵の街散策のモデルルートを策定し、歩行時間や距離を考えて適当な場所に設置した方が良いでしょう。
- ・プランターの設置は難しいと思うので、既存の植木を手入れすることが良いと思います（土の入れ替え、手間のかからない草花の入れ替え）。
- ・各自治会に管理を依頼する場合、それぞれの自治会名をつけたプレート（とち介デザイン）を置いて管理費を支払うべきだと思います。
- ・ベンチは大通りよりも山車会館前広場にまとめた方が良いでしょう。

② 栃木城址認知度向上事業

- ・初めて栃木城址に行きましたが、風情があって良かったです。駐車場候補地までの道が狭いと思いました。
- ・知名度を高めるためには小学生の授業で取り入れるべきだと思います。副読本も作成し、身近に学んでほしいと思います。また、遠足や野外活動などで栃木城址をコースに入れてほしいと思います。
- ・あじさい坂のように見ごたえのある花を植えて特徴を出してはどうか。
- ・丘は見晴らしが良くて気持ちが良い。「初日の出を見る」「ダイヤモンドつくば」「栃木城址で〇〇を叫ぶ」などのイベントも楽しいかもしれません。イベント開催を前提にすると、スタッフや搬入出で駐車場は必要かもしれません。
- ・駐車場候補地までの道が狭く分かりづらいので必要かどうか微妙です。今の状態では費用対効果は薄いと感じます。
- ・栃木城址の歴史を学ぶ講座の開催は賛成ですが、短髪で終わってしまう可能性もあります。開催してみてその後の広がりを見るという方法もあると思います。
- ・栃木城址や皆川城址は栃木市、特に蔵の街の成り立ちに大きく関わっているため、単発で事業化するのではなく、中期的に市として教育的観点と観光視点の両面で開発、掘り起こしに取り組んだ方が良いでしょう。
- ・皆川氏との関連講座やツアーを観光協会と連携しながら実施できると良いでしょう。
- ・学校の授業でウォークラリーなどを取り入れてもらうよう働きかけてほしいと思います。
- ・警察署跡地から裏道を通って歩く方が良いでしょうので、あえて狭い場所に駐車場を整備しなくても良いでしょう。
- ・入口に看板を設置してはどうか。

	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木城址に人が集まって楽しめるイベントを開催してほしい。 ・蔵なびでのPR、栃木市の観光案内マップやグルメマップ等への掲載、掲示板やパンフレットをの作成などをしてはどうか。 ・車ではなく徒歩や自転車でいった方が、面白い場所を見つけられるところだと思います。周辺の見どころも含めてマップを作成し、ウォーキングから始めてみてはどうでしょう。 ・場所が分かりづらいと思いますので、出入口に看板を設置するなどスムーズに行けるようにしてほしいです。 ・栃木城址の周辺を子どもが走り回れるように整備する必要を感じました。 ・駐車場は観光客誘客には不可欠だと思うが、駐車場を整備するかどうかの判断は市に任せたい。早急に駐車場を整備するなら、文化会館駐車場の一部を借用してはどうでしょう。 ・市民講座として栃木城址の歴史を学ぶ講座を企画し、ホームページ等で受講者を募ってはどうか。ウォークラリーは健康増進に合わせた認知度向上に最適だと思います。 ・市民への認知度が低いため、広報とちぎに特集記事を掲載してはどうか。 ・来訪者にくつろいでもらうため、イスとテーブルが必要だと思います。 ・道が狭いので、駐車場の確保に疑問を感じる。 ・歴史に興味がある人しか行かないと思うので、面白いスポット的なオブジェや、巡ると良いことがあるマップのようなもので他の場所と組み合わせて来訪してもらおう工夫が必要だと思います。 ・栃木市の出発点である栃木城址なので、史跡巡りの来訪者及び子ども、地域住民の集まりに駐車場を整備すべきだと思います。 ・栃木城址と皆川城址の連携を密にしてほしいと思います。 ・地道にでも伝え続けることが市民に認知される方法の一つだと思います。まずは地元住民への認知度向上が必要なので、チラシ、小説、紙芝居、語りなどで伝えていくのも一つの方法だと思います。 ・地域会議や実働組織などで栃木城址を調べていくのも良いと思います。 ・ゲートボールや子どもの遊び場としての機能は隣接している公園が果たしていると思います。 ・規模が小さく、栃木城址としてアピールできるものが残っていないと思います。歴史上の人物としては皆川広照の関心が高く栃木城主の認知度は低いので、栃木城としての魅力は発信しづらいと思います。 ・現状の栃木城址を利用しての事業展開や地域活性化につながる事業を考えていく作業が必要だと思います。
--	---